

市民が変えるエネルギー基本計画プロジェクト 発足集会

7/19

～脱原発・脱石炭のための真のS+3Eを！～

2017年はエネルギー基本計画見直しの年。現行（2014年）エネルギー基本計画で大前提とされているのは「S+3E」の考え方（安全、安定供給、経済、環境）です。現在はこれに基づいて、原子力や化石燃料も含めた「エネルギーのベストミックス」が必要であるとしています。

しかし、本当にそうでしょうか。

「S+3E」=持続可能性に基づけば、浮かび上がる選択肢は何でしょうか。

震災後に、そして2014年からの3年間でも、大きく変わる世界や日本の状況についても確認します。福島第一原発事故の反省に基づき、2050年の長期も見据えて真の「S+3E」に沿ったエネルギー政策を実現するために、幅広い層と対話していく、そのきっかけとして、このシンポジウムを開催します。



2017年7月19日(水)13:30～15:30



衆議院第1議員会館1F 多目的ホール

◆プログラム（予定）：

1. 「市民が変えるエネルギー基本計画プロジェクト」概要とプロセスに関する申し入れについて
吉田明子（FoE Japan）
2. 真の「S+3E」とは？
 - ・「エネルギー安全保障—Energy Security」 松原弘直（環境エネルギー政策研究所）
 - ・「経済効率性—Economic Efficiency」 明日香寿川（東北大学 東北アジア研究センター）
 - ・「環境—Environment」 桃井貴子（気候ネットワーク）
 - ・「安全性—Safety」 松久保肇（原子力資料情報室）
3. メッセージ（ビジネス、消費者団体より）
 - ・荻原靖さん（中小企業家同友会全国協議会専務幹事）
 - ・小出浩平さん（ワタミファームアンドエナジー社長）
 - ・小山田大和さん（一社）エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議事務局）
 - ・吉原毅さん（原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟会長／城南信用金庫顧問）
 - ・並木道代さん（生活クラブ千葉副理事長）
 - ・国会議員より ほか

申込み： eシフトウェブページよりお申込みください⇒ <http://e-shift.org/>

無料

主催： 市民が変えるエネルギー基本計画プロジェクト



（eシフト、FoE Japan、気候ネットワーク、原子力資料情報室、環境エネルギー政策研究所、A SEED JAPAN、グリーンピース・ジャパン、市民電力連絡会、原水禁、経産省前テントひろば）

協力： グリーン連合、原発ゼロの会、原子力市民委員会、原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟